

高度無線通信研究委員会とは

高度無線通信研究委員会は、国内外の関係機関と連携を図りつつ、高度な無線通信システムに関する技術的検討を行うとともに、国際的標準化に寄与する目的で、平成18年4月1日に設立されました。従来社団法人電波産業会では、IMT-2000研究委員会を設置し、IMT-2000の高度化とその後継システム（IMT-Advanced）に関する調査研究及びその国際標準化活動を行ってまいりましたが、高度無線通信研究委員会は、この分野における国内外の技術的取組動向の変化、とりわけ、IMT-Advanced及びブロードバンドワイヤレスアクセスに関する動向を踏まえ、IMT-2000研究委員会を全面的に改組したものです。

任務

国内外の関係機関と連携を図りつつ、高度な無線通信システムに関する技術的検討を行うとともに、その国際的な標準化活動に寄与することを任務とします。

活動内容

1 IMT Partnership 部会

3GPP、3GPP2への参画、運営並びに寄与等を通して、IMTの国際標準化を推進するとともに、IMTに関する国内標準作成にも貢献します。

2 標準化部会

IMT-Advancedに関する技術的検討及び将来の移動通信サービスの検討を行うとともに、ITUへの寄与等を通してその標準化を推進します。

3 BWA(ブロードバンドワイヤレスアクセス) 部会

ブロードバンドワイヤレスアクセスに関する技術的検討を行うとともに、その標準化を推進します。

4 モバイルコマース部会

モバイルコマースに関する技術的検討を行うとともに、調査・標準化を推進します。

高度無線通信研究委員会の組織

